

科目	精神に障がいをもつ人の理解
時間数	1 単位 15 時間
授業時期	1 年
講師名	④白石重貴
実務経験	④医師
ねらい	精神に障がいをもつ人の特徴および治療を学ぶ。
目標	1. 精神障がい者の症状が理解できる。 2. 精神障がいの診断およびおもな精神疾患の治療が理解できる。
1	1. 精神障がい者が抱える症状の理解(5 章) (1) 精神症状とは何か (2) 精神症状の種類 ・思考の障害・感情の障害・意欲の障害・知覚の障害・意識の障害 ・記憶の障害・局在症状(失語・失語・失行・失認)
2	2. 精神障害の診断と分類 (1) 診断と疾病分類 (2) 統合失調症 ・症状・病型・成因・治療・発症と回復のプロセス
3	(3) 気分(感情)障害 [双極性障害及び関連障害群、抑うつ障害群] (4) 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害
4	(5) 精神作用物質使用による精神および行動の障害 ・アルコール症・ゲーム障害・ギャンブル障害 (6) 各発達段階で現れやすい精神障害・心的不調 ・知的発達障害・てんかん ・発達障害(コミュニケーション障害・自閉症スペクトラム障害・注意欠如、多動性障害 限局的学習障害・運動障害)
5	・摂食障害・パーソナリティ障害・秩序破壊的、衝動制御、素行障害群・周産期
6	・中年期危機・空の巣症候群・高次脳機能障害・老年期うつ・認知症 (7) その他 ・睡眠障害・性別不合・症状精神病・心身症
7	3. 精神科での治療 ・精神療法・薬物療法・電気痙攣療法その他・環境療法・社会療法
8	まとめ
評価方法	時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する。 終講試験 60 点以上を及第点とする。
教科書	系統看護学講座専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学①,医学書院 5 章・6 章